

第45期 報告書

自 平成24年2月1日 至 平成25年1月31日

Shape your future

高品質のITで顧客の事業発展に貢献する

45期を振り返って

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

このたび、第45期（平成24年2月1日から平成25年1月31日まで）の決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当連結会計年度におきまして、当社グループは、加速度的に変化する新たな需要に対応すべく「コンテンツビジネス」の立ち上げや、クラウドサービスなど新規分野の商品開発へ取組むとともに、既存のシステム開発市場に向けては、ニアショア開発・BPO(*1)の受託促進、短納期開発のための当社独自開発テンプレート導入など、顧客のTCO(*2)削減提案にも積極的に取組み、今後の事業拡大へ向けてさまざまな布石を打ちました。

また、構造改革期の最終年として、子会社における一社一業体制の確立、ソリューション事業における不採算事業の見直し、全国開発拠点の統廃合を実施し、徹底した事業の効率化を図りました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は396億5千2百万円、前期比8億6千万円(2.1%)の減となりま

したが、利益面におきましては不採算案件の鎮静化もあり、営業利益は17億2千1百万円、前期比8億7千9百万円(104.6%)の増、経常利益は16億3千3百万円、前期比8億9千9百万円(122.4%)の増、当期純利益は12億6千7百万円(前期は13億円の損失)と大幅な利益回復となりました。

期末配当につきましては、株主の皆様への安定的な配当の継続を考慮いたしまして、1株につき10円（中間配当を含めた年間配当は20円）とさせていただきます。

*1 [BPO] とは、自社の業務プロセスの一部を一括で外部の専門的な企業に委託することであり、「Business Process Outsourcing」の略称です。

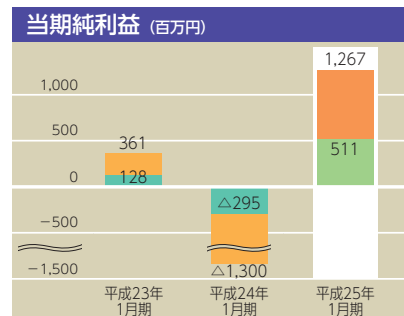
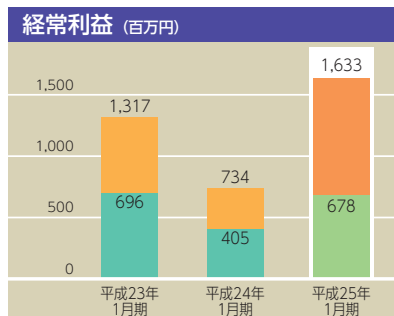
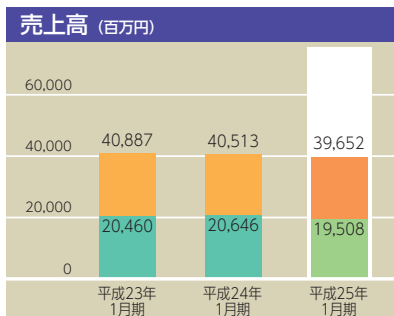
*2 [TCO] とは、コンピュータシステム等の導入、維持・管理等にかかる費用の総額のことであり、「Total Cost of Ownership」の略称です。

*3 [BYOD] とは、企業で従業員が私物の情報端末などを業務で利用することであり、「Bring Your Own Device」の略称です。

*4 [cloudappbase[®]] とは、スマートデバイスの業務活用に必要なセキュリティ対策、アプリケーションの配信・管理、Webアクセス制御などの機能を提供する当社独自のサービスです。

*5 [HEMS] とは、家電機器、太陽光発電装置、センサー類などを家庭内通信ネットワークで相互接続し、エネルギーの見える化や消費の最適制御を行う仕組みであり、「Home Energy Management System」の略称です。

連結財務ハイライト



■ 第2四半期累計 ■ 通期

46期の方針について

わが国の情報サービス産業は長らく停滞期にあり、国内企業のIT投資は抑制傾向が続いておりますが、第二次安倍内閣の発足した昨年末以降、日本経済にも明るい兆しが見え始めており、徐々にではありますがIT投資も活発化するものと期待されます。

しかしながら、情報サービス産業を取り巻く環境は、急激に進む技術革新に対する追加投資に加え、低価格を背景とした東アジア勢力との競争激化など、依然として厳しい状況が続くものと予想され、業界各社とも新たなビジネスモデルへの挑戦が急務となっております。

このような情勢のなか、当社グループは、すべての事業の高品質化を目指し、「高品質のITで顧客の事業発展に貢献する」という経営方針のもと、新たな成長を目指してまいります。

具体的には、当社の高品質なデータセンターをサービス基盤とした各種クラウドサービス事業の加速化。また、プロベック事業分野におけるビジネスシステム検証サービスの拡大。さらには、BYOD(*3)市場向けの「cloudappbase®」(*4)や、HEMS(*5)市場向けの「ECHONET Lite規格適合

性認証サービス」など、急拡大が予想される新しい市場へ向けた事業拡大にも取り組んでまいります。

当社グループは、お客様の事業発展にITの領域で貢献することこそが使命と考え、「品質を作る」「品質を保証する」「品質を維持する」をキーワードに、高品質を実現するビジネスを進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援・ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



代表取締役会長

岩崎 宏達



代表取締役社長

柏木 茂

事業の概況

プロベック事業

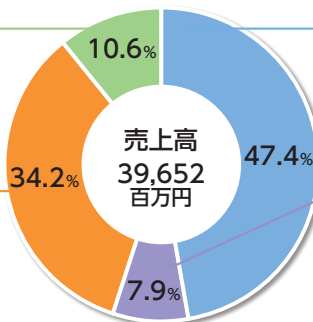
第三者による検証、認証、評価等の品質マネジメントに関連するサービス

売上高 4,183百万円 (前期比 5.7%減)
営業利益 269百万円 (前期比 19.5%減)

プロフェッショナル事業

IT基盤の構築、運用、保守等のライフサイクルマネジメントに関連するサービス

売上高 13,554百万円 (前期比 8.7%減)
営業利益 523百万円 (前期比 9.3%増)



プログレス事業

業務ノウハウ、高度技術を核としたソフトウェア開発サービス

売上高 18,797百万円 (前期比 5.3%増)
営業利益 1,039百万円 (前期比 6.2%減)

プロセス事業

認証印刷、生産物流等、特定分野に専門特化したソリューションを提供するサービス

売上高 3,117百万円 (前期比 7.7%減)
営業損失 126百万円 (前期は1,075百万円の営業損失)

2012

第1 四半期

- 2月** 【機構改革】 シーイーシークロスメディア設立
 【機構改革】 シーイーシーカスタマーサービス設立
 【新機能】 「SecurePrint!」、国内主要プリンタメーカー4社の複合機認証機能に対応
- 3月** 【 I R 】 平成24年1月期 通期決算発表
 【新サービス】 法人向けストレージサービス「Webhard」の提供開始
 【新サービス】 エコーネットコンソーシアムより国内初の「ECHONET Lite」認証機関に認定
- 4月** 【機構改革】 イーセクター設立
 【 I R 】 第44回定時株主総会開催
 【販売開始】 イーセクター、データ連携ツール「iDIVO クラウド接続 for Salesforce」の販売開始

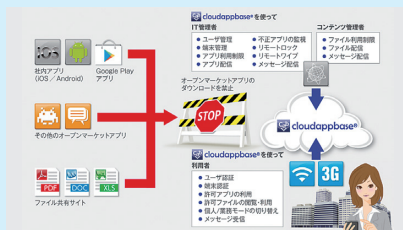
第2 四半期

- 5月** 【新製品】 法人向けストレージサービス「Webhard」対応のAndroidアプリの提供開始
 【展示会】 データウェアハウス&CRM EXPO / クラウドコンピューティング EXPOにクラウド型CRM導入支援サービスを出展
 【新機能】 「SecurePrint!」、日本初のシンクライアント環境でのマルチベンダー認証印刷を実現
- 6月** 【展示会】 設計・製造ソリューション展にものづくりソリューション「VR+R」を出展
 【販売開始】 イーセクター、仮想環境に対応したBCP対策ソフト「ShadowProtect シリーズ」の販売開始
- 7月** 【展示会】 シーイーシークロスメディア、国際電子出版EXPOに「MovieBook」を出展①
 【業務提携】 シーイーシー(杭州)科技有限公司、スマホアプリ検証事業で中国現地企業2社と提携



①7月 シーイーシークロスメディア、国際電子出版EXPOに出展

シーイーシークロスメディアは、東京ビッグサイトで開催された『第16回国際電子出版EXPO』にて、電子書籍の制作・配信ツール「MovieBook」および「Tigris Plus™」を展示し、企業や教育関係者、クリエイターなど多くの方にご来場いただきました。



②9月 BYOD対応、スマホ活用支援サービス「cloudappbase®」の提供開始

PROVEQサービス事業部は、BYODにも対応したスマートフォンやタブレット端末を仕事に活かす、業務活用支援サービス「cloudappbase®」の提供を開始いたしました。



③10月 フォーサイトシステム、ITPro EXPOに出展

フォーサイトシステムは九州(福岡)を中心にニアショアの拠点として、システム開発や運用管理を支援するサービスを推進しています。10月には東京ビッグサイトで開催された「ITPro EXPO 2012」にも出展いたしました。

第3 四半期

- 8月【イベント】「SecurePrint! 内覧会」を開催 6**
- 9月【展示会】国際物流総合展に生産物流ソリューション「RaLC」関連製品を出展**
- 【業務提携】イーセクター、ITサービスマネジメントツール「SysAid」の国内第一号販売代理店に
- 【新サービス】BYOD対応、スマホ活用支援サービス「cloudappbase」の提供開始 2
- 10月【展示会】フォーサイトシステム、「エンタープライズ・ソーシャルツール」をITPro EXPOに出展 3**
- 【新製品】シーイーシークロスメディア、電子書籍制作用のWebアプリケーション「Tigris Plus」の提供開始
- 【地域貢献】県立相模原中等教育学校1年生が、データセンターを見学 4

第4 四半期

- 11月【新サービス】Dynamics CRM向けに短期導入テンプレートの提供開始**
- 【新機能】「SecurePrint!」、国内主要プリンタメーカー5社目のSHARP製複合機認証機能に対応
- 【販売開始】イーセクター、クライアント操作ログ取得ソリューション「MylogStar」の販売開始
- 【イベント】「PROVEQ技術展」開催 5
- 【イベント】MCPC モバイルソリューションフェアにAndroid検証サービスを出展
- 12月【イベント】「SecurePrint! 内覧会」を開催 6**
- 【新機能】「SecurePrint!」、多数の複合機をサーバーで統合管理する機能を開発
- 1月【販売開始】イーセクター、スマホ活用ソリューション「moconavi」の販売開始**



410月 県立相模原中等教育学校1年生がデータセンター見学

職業観・勤労観を養うことを目的とした教育の一環として、神奈川県立相模原中等教育学校1年生の生徒さん17名が、当社の神奈川第一データセンター（座間市）を見学されました。



511月「PROVEQ技術展」を開催

PROVEQサービス事業部は恵比寿本社にて、「第2回PROVEQ技術展」を開催いたしました。デモを交えて検証技術を紹介した今回の技術展には、メーカーやIT企業のお客様を中心に多くの方に参加していただきました。



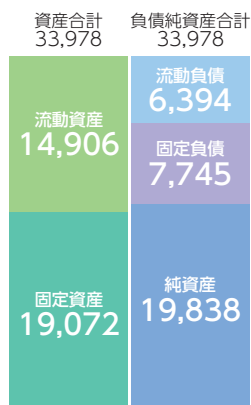
68月、12月「SecurePrint! 内覧会」を開催

第二ソリューションサービス事業部は恵比寿本社にて、「SecurePrint! 内覧会」を開催いたしました。複合機の認証機能連携デモや、液晶パネル付きのカードリーダーを利用し、複合機以外のプリンターでも印刷ジョブの選択/削除ができる新製品を紹介させていただきました。

■ 連結貸借対照表の概要 (百万円)



平成24年1月期



平成25年1月期

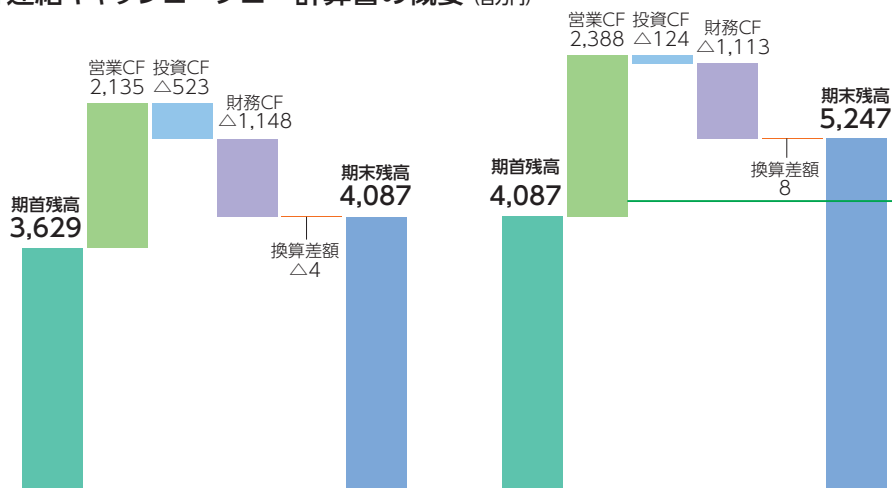
POINT 1 負債

借入金、リース債務の返済が進んだことにより、有利子負債比率が5.9%低下し、34.4%となりました。

POINT 2 自己資本比率

当期純利益が1,267百万円あったことなどで、自己資本比率が3.4%上昇し、57.2%となりました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (百万円)



平成24年1月期

平成25年1月期

POINT 3 営業CF

税金等調整前当期純利益が1,450百万円となったことに加え、減価償却費が1,384百万円発生したことなどで、営業CFが2,388百万円となりました。

詳細な財務情報は当社ホームページで公開している決算短信でご覧いただけます。

■ 会社の概要 (平成25年1月31日現在)

商号 株式会社 **シーイーシー**
Computer Engineering & Consulting, Ltd.

設立 昭和43年2月24日

資本金 65億8千6百万円

従業員数 2,492名 (連結) / 1,721名 (単体)

主なグループ会社

社名	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	事業内容
連結対象子会社			
フォーサイトシステム株式会社	250	83.2	ソフトウェア開発
シーイーシークロスメディア株式会社	100	100.0	メディアミックスコンテンツ事業
株式会社イーセクター	100	100.0	パッケージ販売
西テレ情報サイエンス株式会社	90	75.0	ソフトウェア開発
株式会社シーイーシーカスタマーサービス	50	100.0	ITサービス事業
大分シーイーシー株式会社	30	100.0	ソフトウェア開発
株式会社宮崎太陽農園	10	49.0	ITを活用した農畜産物の生産・販売
シーイーシー(杭州)科技有限公司	120	91.7	ソフトウェア開発・検証サービス
持分法適用会社			
コニカミノルタビズコム株式会社	300	34.0	情報機器に関連したITソリューションサービス

役員および執行役員 (平成25年4月17日現在)

役員

代表取締役会長	岩崎 宏達
代表取締役社長	柏木 茂
常務取締役 (常務執行役員)	橋村 清海
常務取締役 (常務執行役員)	田原 富士夫
常務取締役 (常務執行役員)	長田 一裕
取締役 (執行役員)	千葉 信和
取締役 (執行役員)	長谷川 浩三
取締役 (執行役員)	大石 仁史
常勤監査役	小田 恭裕
監査役	長濱 毅
監査役	中山 眞

執行役員

執行役員	服部 豊
執行役員	河野 十四郎
執行役員	立石 博
執行役員	廣田 雅博
執行役員	松本 一晃

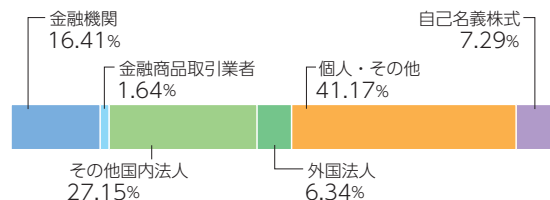
■ 株式の状況 (平成25年1月31日現在)

発行可能株式総数 40,000,000株

発行済株式総数 18,800,000株

株主数 4,679名

所有者別株式分布状況



大株主

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
1 ミツイワ株式会社	2,223,600	12.76
2 富士通株式会社	1,680,000	9.64
3 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,061,100	6.08
4 シーイーシー従業員持株会	1,049,500	6.02
5 岩崎宏達	563,200	3.23
6 日本フォーサイト電子株式会社	465,480	2.67
7 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	297,100	1.70
8 日本生命保険相互会社	266,800	1.53
9 株式会社三菱東京UFJ銀行	202,000	1.15
10 第一生命保険株式会社	200,000	1.14

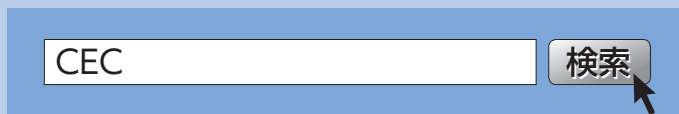
(注) 持株比率は、自己株式 (1,370,702株) を控除して計算しております。

当社ホームページのご案内

当社ホームページでは投資家の皆様のお役に立つさまざまな情報を公開しています。



▶ シーイーシーホームページ
<http://www.cec-ltd.co.jp/>



QRコードからの
アクセスはこちら



▶ IR情報

<http://www.cec-ltd.co.jp/ir/>

決算短信や有価証券報告書、決算説明会資料などはIR情報ページでご覧いただけます。

株主メモ

事業年度 2月1日～翌年1月31日

期末配当金
受領株主確定日 1月31日

中間配当金
受領株主確定日 7月31日

定時株主総会 毎年4月

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

同連絡先 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 TEL 0120-782-031 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部 (証券コード9692)

公告方法 電子公告 公告掲載URL <http://www.cec-ltd.co.jp/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三井住友信託銀行）ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行本店でお支払いいたします。



〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南一丁目5番5号 JR恵比寿ビル
 TEL.03-5789-2441 (代表)

記載の会社名および商品名等は、一般に各社の商標、または登録商標です。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

